



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月15日

上場会社名 **瀧上工業株式会社** 上場取引所 東証二部・名証二部
 コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 録郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 宗則 TEL (052) 351-2211

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	6,107	—	△631	—	△450	—	△439	—
19年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	8,818		△1,383		△1,055		△502	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	△18. 42	—
19年3月期第3四半期	—	—
19年3月期	△21. 04	—

(注) 四半期の連結経営成績は当第3四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	37,511	29,169	76.8	1,207. 68
19年3月期第3四半期	—	—	—	—
19年3月期	40,509	31,053	75.6	1,283. 62

(注) 四半期の連結財政状態は当第3四半期から開示しているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	10,000	13.4	△700	—	△550	—	△400	—	△16.	76

(注) 上記業績予想は、平成19年11月22日公表の予想数値から変更しておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における当社グループを取り巻く環境は、公共事業の削減が続き発注量は低水準であり、総合評価方式の入札制度導入により一時の低価格による入札は減少しているものの、依然として受注競争は激しいなかで推移いたしました。また、鋼材需給の逼迫による工期への影響や資材費の価格上昇等が懸念され橋梁業界は引き続き厳しい状況であります。

このような事業環境のなか、当社グループの第3四半期の業績は、不動産賃貸事業を含め売上高61億円、営業損失6億3千万円、経常損失4億5万円、四半期純損失4億3千万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、主に現金預金と売上債権の減少により流動資産が24億4千万円減少したことに加え、時価の下落に伴う投資有価証券の減少により固定資産が減少した結果、375億1千万円となりました。

純資産につきましては、四半期純損失の計上とその他有価証券評価差額金11億3千万円の減少により前連結会計年度末に比べ18億8千万円減少の291億6千万円となりました。

この結果、自己資本比率は76.8%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（不動産賃貸事業の会計処理）

従来、不動産の賃貸収入は営業外収益、賃貸費用は営業外費用に計上しておりましたが、当第3四半期より賃貸収入は「完成工事高」、賃貸費用は「完成工事原価」に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、当第3四半期に新たな賃貸不動産が増加したことに加え、半田第二工場の一部を賃貸することにより、不動産賃貸事業の金額的重要性が高まったことから、経営成績をより適正に表示するため変更するものであります。

この結果、従来の方法に比べ、完成工事高は279百万円、完成工事総利益は156百万円それぞれ増加し、営業損失は156百万円減少しております。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)		
I 流動資産		
現金預金	7,963	9,592
受取手形・ 完成工事未収入金等	2,404	3,278
有価証券	199	499
未成工事支出金	3,189	2,749
その他	276	365
貸倒引当金	△ 0	△ 5
流動資産合計	14,032	16,480
II 固定資産		
有形固定資産	5,414	5,389
無形固定資産	35	43
投資その他の資産	18,029	18,597
固定資産合計	23,479	24,029
資産合計	37,511	40,509

科 目	当四半期末 〔平成20年3月期 第3四半期末〕	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(負債の部)		
I 流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,218	1,603
未成工事受入金	1,745	1,304
引当金	28	90
工事損失引当金	786	886
違約損失引当金	129	263
その他	210	256
流動負債合計	4,117	4,406
II 固定負債		
繰延税金負債	3,281	4,050
退職給付引当金	669	730
役員退職慰労引当金	96	136
引当金	28	28
その他	149	105
固定負債合計	4,224	5,050
負債合計	8,342	9,456
(純資産の部)		
I 株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	389
利益剰余金	23,637	24,320
自己株式	△ 1,801	△ 1,793
株主資本合計	23,587	24,278
II 評価・換算差額等		
その他有価証券 評価差額金	5,214	6,354
評価・換算差額等合計	5,214	6,354
III 少数株主持分	367	420
純資産合計	29,169	31,053
負債純資産合計	37,511	40,509

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 完成工事高	6,107	8,818
II 完成工事原価	6,004	9,159
完成工事総利益又は 完成工事総損失(△)	102	△ 341
III 販売費及び一般管理費	734	1,042
営業損失(△)	△ 631	△ 1,383
IV 営業外収益	256	559
V 営業外費用	76	230
経常損失(△)	△ 450	△ 1,055
VI 特別利益	134	1,954
VII 特別損失	154	219
税金等調整前 当期純利益又は 税金等調整前 四半期純損失(△)	△ 470	680
税金費用	14	1,037
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△ 45	144
四半期(当期)純損失(△)	△ 439	△ 502

5. 販売及び受注の状況 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	—	—	4,737	77.6	6,315	71.6
鉄 骨	—	—	776	12.7	2,173	24.7
小 計	—	—	5,514	90.3	8,488	96.3
不 動 産	—	—	279	4.6	—	—
その他の事業	—	—	313	5.1	329	3.7
合 計	—	—	6,107	100.0	8,818	100.0

(注) 四半期の販売実績は当第3四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および構成比については記載しておりません。

(2) 受注高

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	6,287	87.5	5,566	88.9	7,684	79.1
鉄 骨	660	9.2	382	6.1	1,694	17.5
小 計	6,947	96.7	5,949	95.0	9,379	96.6
その他の事業	238	3.3	313	5.0	329	3.4
合 計	7,186	100.0	6,262	100.0	9,709	100.0

(3) 受注残高

区 分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		前期 (平成19年3月期末)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	—	—	12,937	95.0	12,108	91.9
鉄 骨	—	—	676	5.0	1,069	8.1
合 計	—	—	13,613	100.0	13,178	100.0

(注) 四半期の受注残高は当第3四半期から開示しているため、前年同四半期の実績および構成比については記載しておりません。